

LoveTacos
since 2004

日本最大のガレージキットイベント開催!
が、その全容に関係なく贈るラブタコス冬の型録

Cosmo Graphic



ただの
しおりです
あしから

空

につ
布。

2 2007
FEBRUARY
Number001

●妄想エンジン Vol.2

ナイスの日補完計画

冬フェスの仕込みを3ヶ月
遅らせた「時をかける少女」
の魅力をひとくさり。週末
家にいなきゃはかどる
訳がない。

【巻頭最高出力大特集】

COSMO ZERO TYPE52
LOVETACOS VERSION FULL TUNED

神速の翼 躍る。

あの詰めの甘いキットが
こんなに！岩手のプライ
ベーターによって生まれ
変わった“正調零式”の
魅力をここに公開。

Wonder Festival 2007 [Winter]

A CATALOG OF LOVETACOS 2007

ラブタコス出品カタログ 2007[冬] / 無料配布版



昨年11月、岩手県のエス氏より小包が届く。中にはアマチュアディーラーにとって最高のお宝が！見目麗しいフィギュア画像の数々はもちろんの事、かねてより完成が待たれていたコスモゼロの完成写真が丁寧な製作データと共に送られてきたのである。

ワンフェスなくしてこの出来事は起こりえなかった。という訳で感動とエス氏への謝意はこの会場で表したいと思い、本冊子の発行となった次第。

道端の石コロがダイヤモンドに変わる奇跡。ワンダーフェスティバルの名に偽りなし。全国から集う一騎千のモデラーが集う空間だもの。今回もここかしこのブースで素敵な光景が広がっているにちがいない。

えー、レギュレーション上の疑問を持たれるやしないので明言しときますが、これは同人誌じゃあないです。しおり、ラプタコス出店のお品書きを載せたりしておりますからね。表2～4が本編です。どうぞよしなに。(ぶうべら)

A CATALOG OF LOVETACOS 2007.2.25

Wonder Festival 2007 [Winter]

■ LINE UP 2007

ガンド・ロウ (再々版)	表2
ブテラスピス号 (再販)	表3
にゅうにゅうちゃん (新作)	表4

■ SPECIAL MODELING

ラプタコス版コスモゼロ “神速の翼” 躍る。	02
全体シルエット	04
可動パーツ	06
ディテールショット	08
コックピット	10
カスタムパーツ	12
サプライズ	14

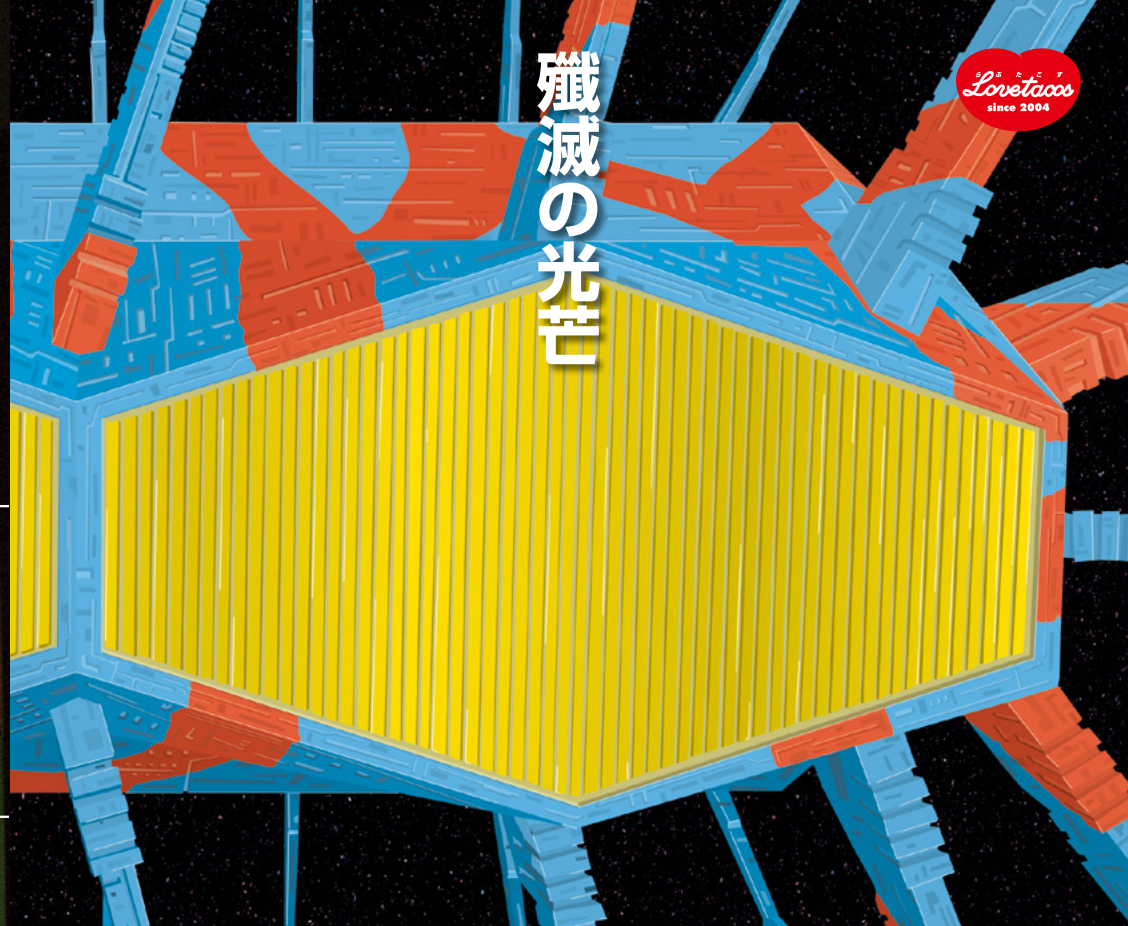
■ OTHERS

妄想エンジン Vol.2 ナイスの日補完計画—「時をかける少女」の保存則— ダイアグラム	18
妄想エンジン	20
劇場備忘録	22

- EDITORIAL & TEXT : ぶうべら
- COSMOZERO MODELING & PHOTO : Mr.S
- PUBLISHER : ©LOVETACOS 2007



殲滅の光芒

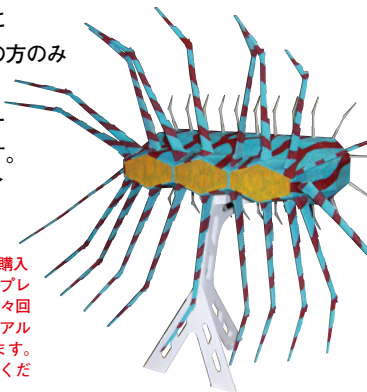


物語を終息させる機械仕掛けの神

2004年夏のラプタコス活動開始より続くガンド・ロウへのアプローチ。最大の魅力は近づくほどに構造物として把握できないバカデカさにあるでしょう。1メートルのペーパークラフトモデルでさえミリ換算にすると、わずかに五億四千万分の一という地図サイズになってしまいます。超弩級加粒子砲台に並ぶモノなし。本キットはモールド彫りは購入者任せという極悪仕様ですので、覚悟と展示スペースとクオリティに

目を潰れる器量の方のみ
ご一考いただき
たい本ディーラー
の旗艦モデルです。
専用ディスプレイ
スタンド付。

2006年の冬フェスにて購入された方向けのディスプレイスタンドと、前回・前々回の方向けの製作マニュアル改訂版を用意しています。ご希望の方はお申し出ください。



Lovetacos 008 バッフ・クラン軍 最終兵器

1/540,000m
[ガンド・ロウ]
ペーパークラフトバージョン

劇場版「伝説巨神イデオン—発動篇—」(1982)より

●イラストボード製組立キット
●総パーツ数:201 (スタンドを除く)
●原型製作:POOPERA

©サンライズ Wonder Festival 2007 [Winter]

再々版

エス氏の手になるフルチューンド・ゼロの勇姿。全長は約320mm。後方にあるのはBクラブ版コスモゼロ。(もちろんエス氏所有のもの)



ラブタコス版コスモゼロは05年夏と06年冬のワンフェスに出展した本ディーラー6作目のレジンキャスト製組立キットである。設定集にある左上方からのスケッチこそ本物のコスモゼロと確信し、フルスクラッチの原型製作を経て発表するもわずか10機の実戦配備で生産を終了、現在にいたる。

自ら製作したディスプレイモデルはあまりにも稚拙で、基本性能すら引き出すことはできなかったが、模型の神様はそんな妄想でぶちんに慈悲の手を差しのべてくれた。

06年夏のワンフェス参加時、岩手県のプライベート、エス氏が徹底改修中の経過写真を持参されたのである。

その作り込みに驚愕した3ヶ月後、この完成モデル画像をいただいた。長崎から有明、岩手と運ばれ組み上げられた、ベースモデルを遥かに超える仕上がりをじっくりと味わっていたきたい。

(栖) る

神 速 の 翼 躍 る

COSMO ZERO TYPE 52 LOVETACOS VERSION FULL TUNED

らしさの演出

これもベースキットだけでは不可能な1枚。降着装置の類は一切含まれていないので。手見当で作られたパーツは当然歪みを持っている。なのにこのカッコリ感。エス氏の方で相当バランス取りを行っていると思われる。エアインテークのスリットは設定にないが、この追加によって松本零士分が向上しているのはお判りだろう。



無実です

エス氏はエアインテークの取り付け角と幅をミスったとコメントされている。しかしその責は欠き切り形状を採らずに原型を作った当方にある。誠に申し訳ない。



宇宙戦闘機 ここに在り。

コスモゼロはガンダム(というよりガンブラかもしれない)以降続く実在兵器・兵装を援用したメカニック表現より、松本零士という作家固有の様式が強く打ち出されたシルエットを持っている。

この機首形状に並ぶオリジナリティは、現実およびフィクションの世界においてもいまだ登場していない。

戦闘機という概念を2199年に具現化した傑作。それがコスモゼロなのだ。

エス氏はこの具現化を立体で再現された。ラブタコス版のガレキは本作のベースマシンといった位置づけでしかない。

ここで紹介しているのはエス氏が組み上げ、新たに産み出されたフルチューンド・ゼロなのである。



カスタマイズの発現

磨き込まれたキャノピーにパイロットの姿。ベースキットのみでこのショットは不可能である。古代進もエアインテークのスリットパーツもキットに存在しないのだから。

リアルを超えるもの

コスモゼロは機首形状や翼端の棘、ドロップタンクからエンジンノズルに至るまで、前後方向への導線がこれでもかと強調されている。

そのためアングルを変えるだけで金田パースのような躍動感を発生させるのだ。リアリティを上回る“見映え”を持った機体。これがコスモゼロ、いや松本デザインの魅力である。

カッコいい=実機テストという考えは、効用があっても全機種対応の万能調味料ではない。



Move

丁寧な仕上がりりと可動パーツの追加装備。表情を増した機体はどのアングルからも優雅なシルエットを見せる。神速の翼に死角なし。

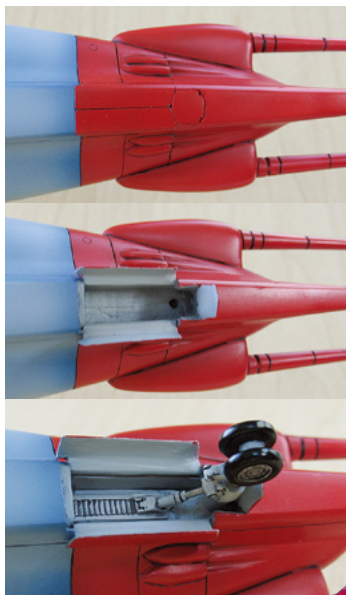


余裕のストック

機体上下のエアブレーキに3箇所の降着装置展開とキャノピーの開閉が可能（古代進の頭も回るのだ）。

モデルの作り込みはもちろん、撮影技術も確かな事はご覧の通り。レイアウトするのがとても楽しかった。

ちなみに、いただいた撮影データは掲載分の約3倍あり、どのアングルも事欠かずに済んだのが本冊子のボリュームを支えた要因になっている。



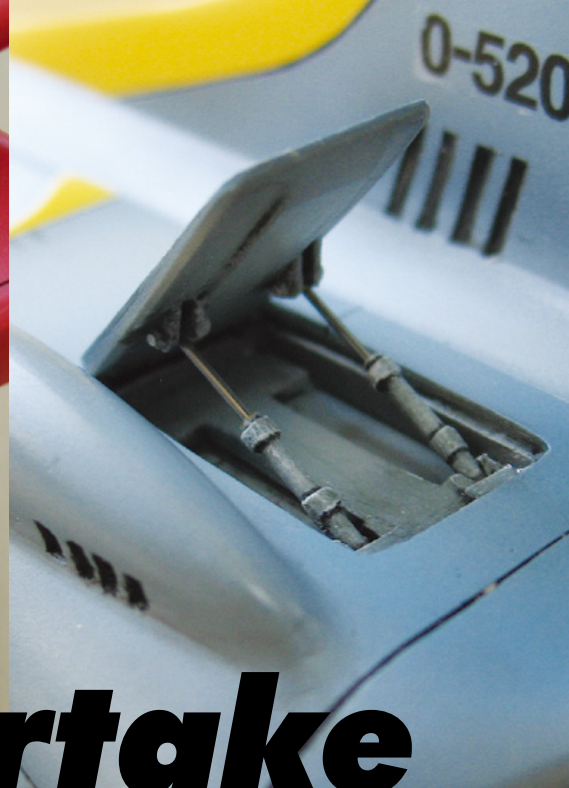
本機を作り込むにあたり、エス氏はベースモデルを2機購入されている。加えて数々の改修と新規パーツの製作……完成は昨年の10月とコメントにあった。

“1年以上の歳月を経ているのならさもありなん”と思われる方もあろう。しかし、同じ事をやれと言われても自分には不可能である。コスモゼロに対するエス氏の愛情と長年培ってきた模型スキルあつての成果だから。四半世紀以上の時を経てこの機体を見る事ができた喜び。まさにここはワンダーと引き合わせられる場所であったのだ。



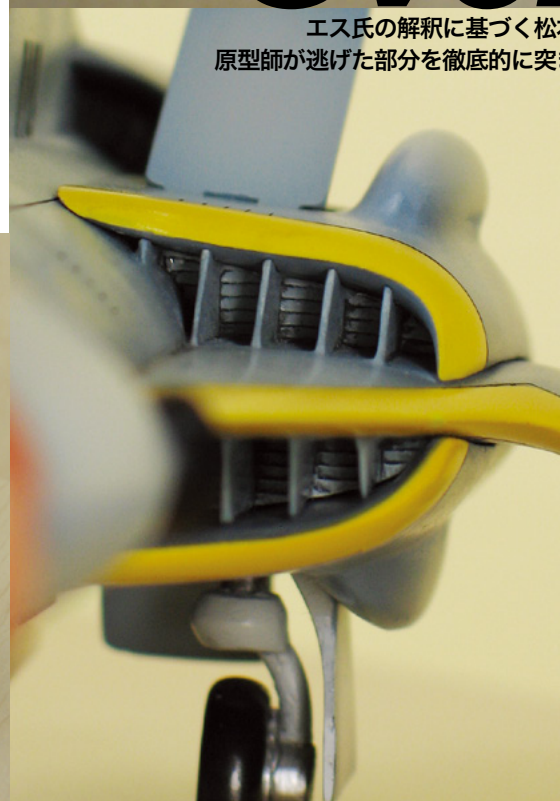
アニメでいえば神作画

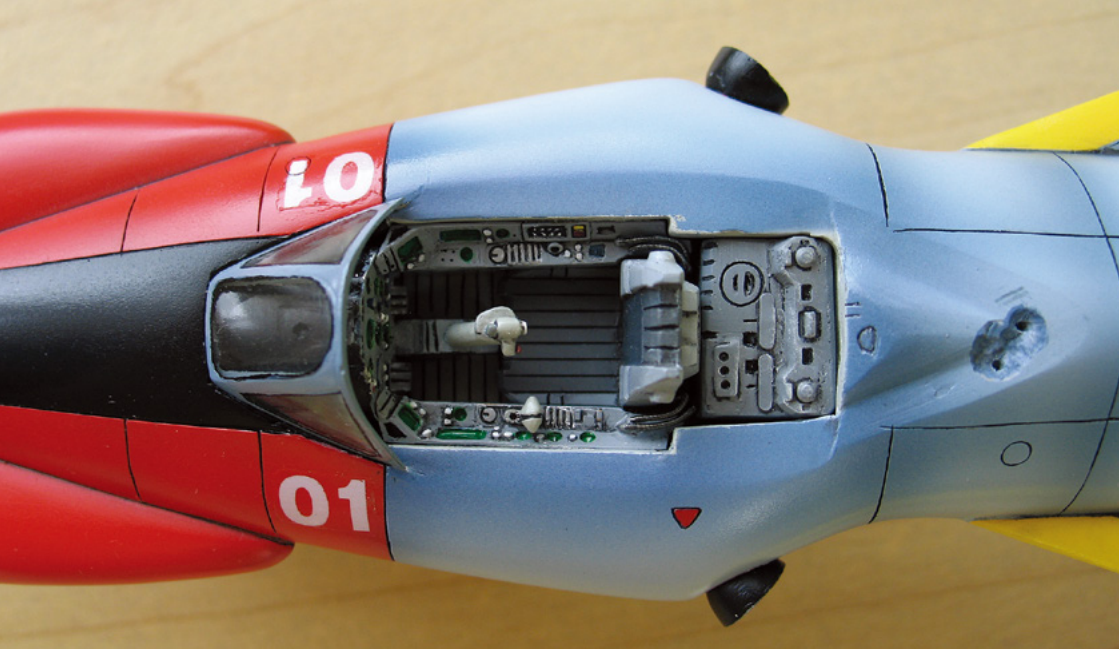
上は原型師がワンフェスで展示していたディスプレイモデル。中学生の時から模型作っていない人間の作例。越えられない壁がまるわかり。同一の素体がこうも変貌を遂げる。今回のご縁をもたらした模型の神様に感謝。



Overtake

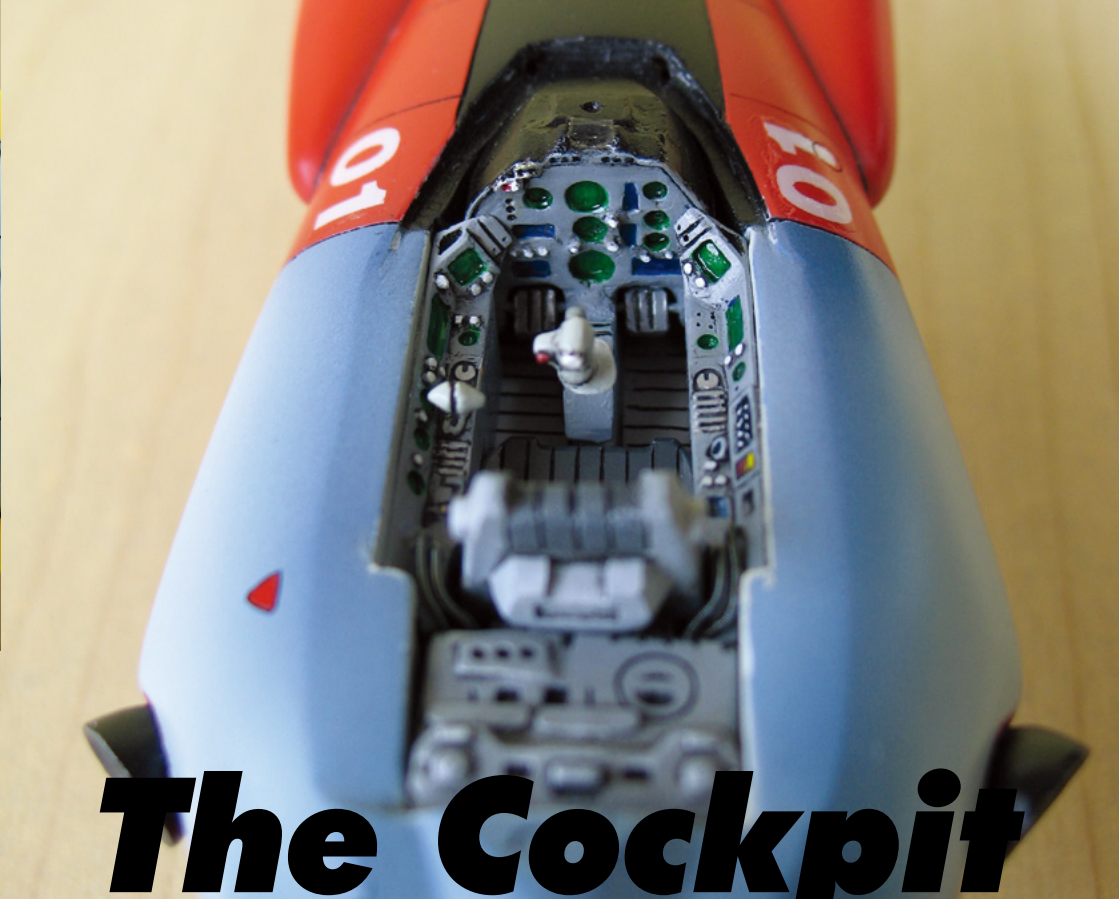
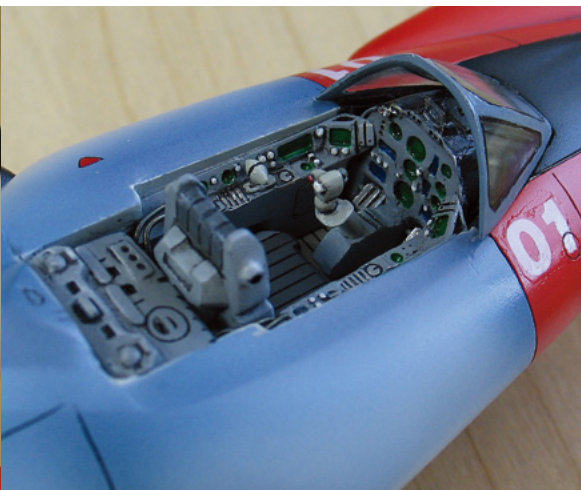
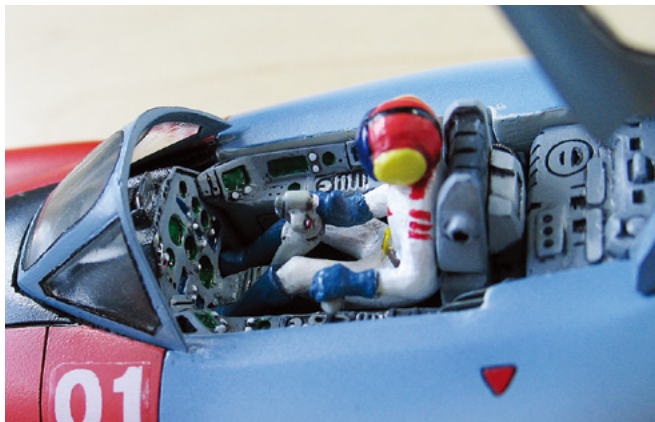
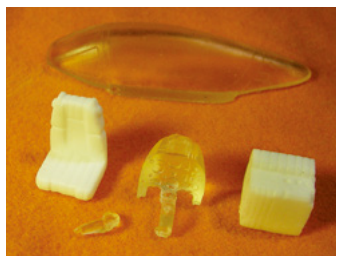
エス氏の解釈に基づく松本テイストのディテールアップ。原型師が逃げた部分を徹底的に突き詰め、組み上げられたこだわりの結晶。





精緻なる大改修

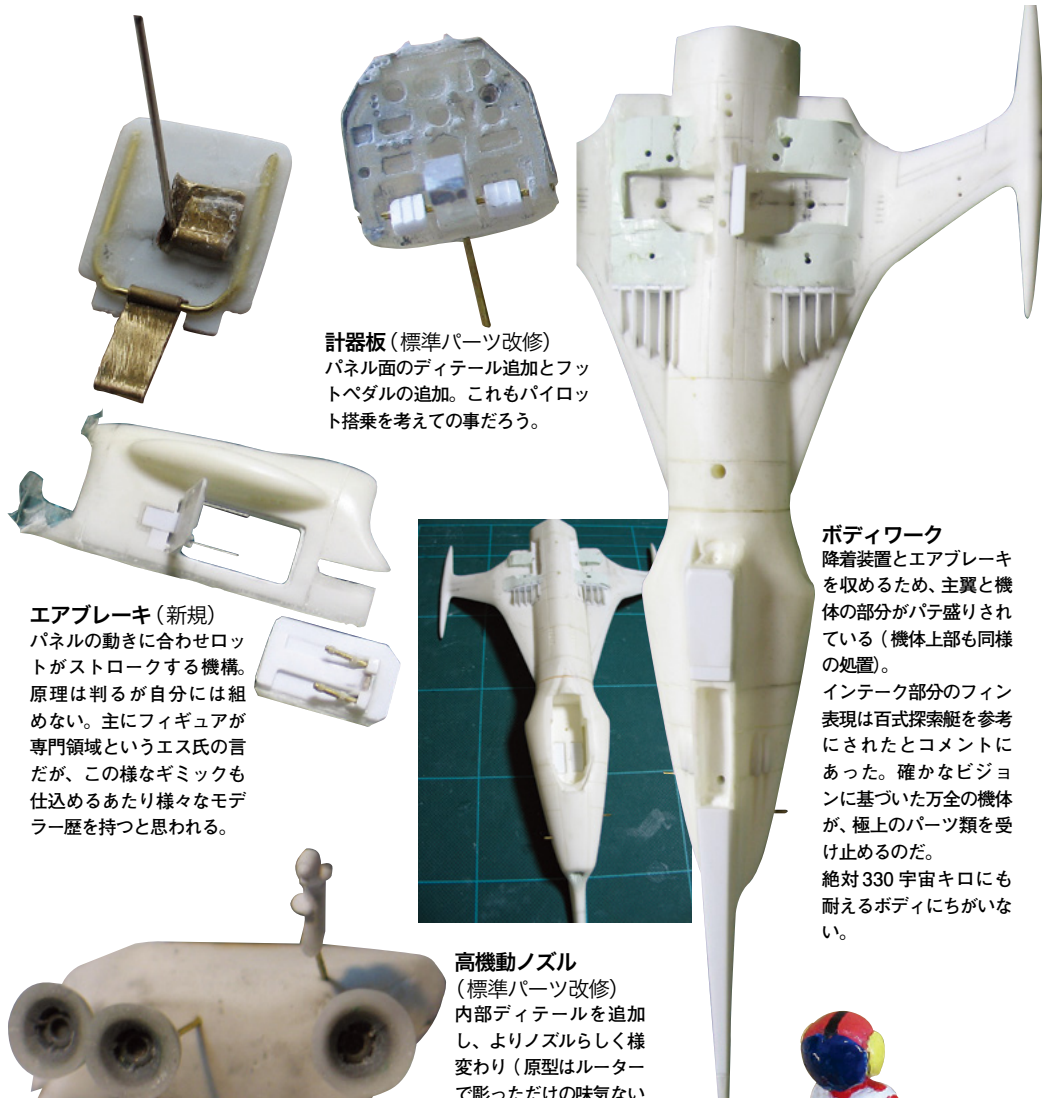
下記純正パーツはすべてディテールアップされ別物の仕上がり。更にエス氏が新規製作した左右計器板と操縦桿、足下のフットペダル、古代進が生み出す臨場感。本機の白眉をなすハイディテール・エリア。



The Cockpit

コックピットに納まっているシートは約12×17ミリ。このスケールに施された計器類のなんと表情豊かな事か。エス氏の育んだ松本テイストが発動する。





計器板 (標準パーツ改修)
パネル面のディテール追加とフットペダルの追加。これもパイロット搭乗を考えての事だろう。



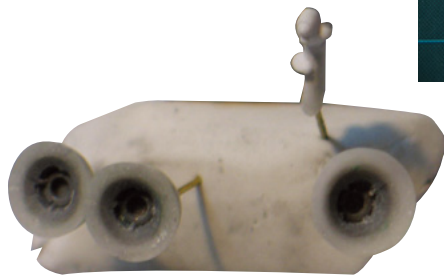
ボディワーク
降着装置とエアブレーキを収めるため、主翼と機体の部分がパテ盛りされている (機体上部も同様の処置)。インテーク部分のフィン表現は百式探索艇を参考にされたところがあった。確かなビジョンに基づいた万全の機体が、極上のパーツ類を受け止めるのだ。絶対330宇宙キロにも耐えるボディにちがいない。

高機動ノズル (標準パーツ改修)
内部ディテールを追加し、よりノズルらしく様変わり (原型はルーターで彫っただけの味気ないもの)。



古代進 (新規)
フィギュア形状と塗装に関しては「電撃ホビーマガジン」に掲載された岩田トシオ氏の作例を参考にしたとの事。

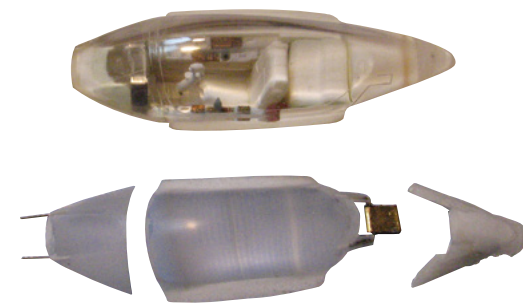
エアブレーキ (新規)
パネルの動きに合わせてロケットがストロークする機構。原理は判るが自分には組めない。主にフィギュアが専門領域というエス氏の言だが、このようなギミックも仕込めるあたり様々なモデラー歴を持つと思われる。



降着装置カバー (標準パーツ改修)
いったんパーツを切り離し収納カバーの回転軸を確保してある。この後、エアブレーキの開閉加工が追加される。これが反対側にも……自分ならもう逃げ出してるですよ。



降着装置 (新規)
形状は「宇宙戦艦ヤマト全記録集：設定資料版」にある地下格納庫の画稿を参考にされている。自己解釈の真に陥る事のない誠実さを示す一例。



キャノピー (標準パーツ改修)
平滑度の低い原型と手流し注型によるくんだ透明樹脂もここまで仕上がる。可動仕様のキャノピーは上記の構造。



コックピット左右計器板 (新規)
コックピットを削り、上記のパーツがセットされている。設定にあるのだから作ったエス氏と、細かい作業が出来ずオミットした原型師の気合い度の違いは明白。



めかりのない下地作り
型抜けが悪く、へたれたスリット部分もエッジの効いた仕上がりに。全パーツに渡っての調整が本機の完成度に貢献している。

無ければ作るの モデラー魂。

フルチューンド・ゼロの迫力は個々のパーツだけでも伝わってくる。エス氏が思い描く完成像にブレがないためだろう。地獄のチューナーと呼ばれる男が組んだS30、レッドミラージュのエンジンを組み込まれたジュノーと同じく、この機体も次元の違う仕上がりを施された。ベースモデルの不具合をものともしない組み上がり。すべては最後に手を入れる人間次第なのだ。

操縦桿 (新規)
標準装備の操縦桿にここまでのディテールはない。パイロットが実際に持つ事を考えておられるからこのカタチになる。



大宇宙 遭遇戦が

古代あの遊星を撃つ巻



こちら古代!
地球に接近中の
遊星爆弾を発見
直ちに迎撃へ
向かいます!



うわっ!
うわっ!



古代君と
デートだあ
エヘヘ

あああ
ユキになんて
言えは……

一切無添加
いただいたデータを元に構成した
だけでこちらからの指示はない。
元からあるエス氏の遊び心を拝借し
ただけである。為念。



夢コラボ
好きな作品に他の作品キャラを
見つけた時の面白さが漂う。そ
れにしてもよくこのサイズで
フィギュアが作れるものだと感
服しきり。



こんな名称未設定な
ワタシまで立体化するなんて
人生前にも程があります

うわあ
ああ
あ

Surprise

機体製作だけでも膨大な時間を費やしているというのに
なおこの余裕……コスモゼロとは何の関係もない当ディーラー
のマスコットキャラ(名前はなし)までコックピットに収めて
しまうユーモア精神。
これに感動しないアマチュアディーラーがいるものか。最強の
隠し球アイテムに感謝驚愕。もう脱帽しかないです。

名称未設定ちゃんに乗っている遊星爆弾は、ラプタコス7作目のアイテム
『地球2199』の附属パーツ。詠えたかのようなピッタリなサイズ(直径18ミリ)。





Intention

すべては作る意志からはじまる……

あとがき & “返信はどうしますか？”



以上が世界にただ1機存在するフルチューンド・ゼロの全貌……いやの一端のご紹介である。

ハイビジョンで大写しにしても実機を直接見る価値には敵わないから（ワンフェス会場に集う諸兄にはご理解いただけよう）。

エス氏との接点はヤマト設定資料にあるただ1枚のカット、これこそがコスモゼロだ！という共通の認識にある。

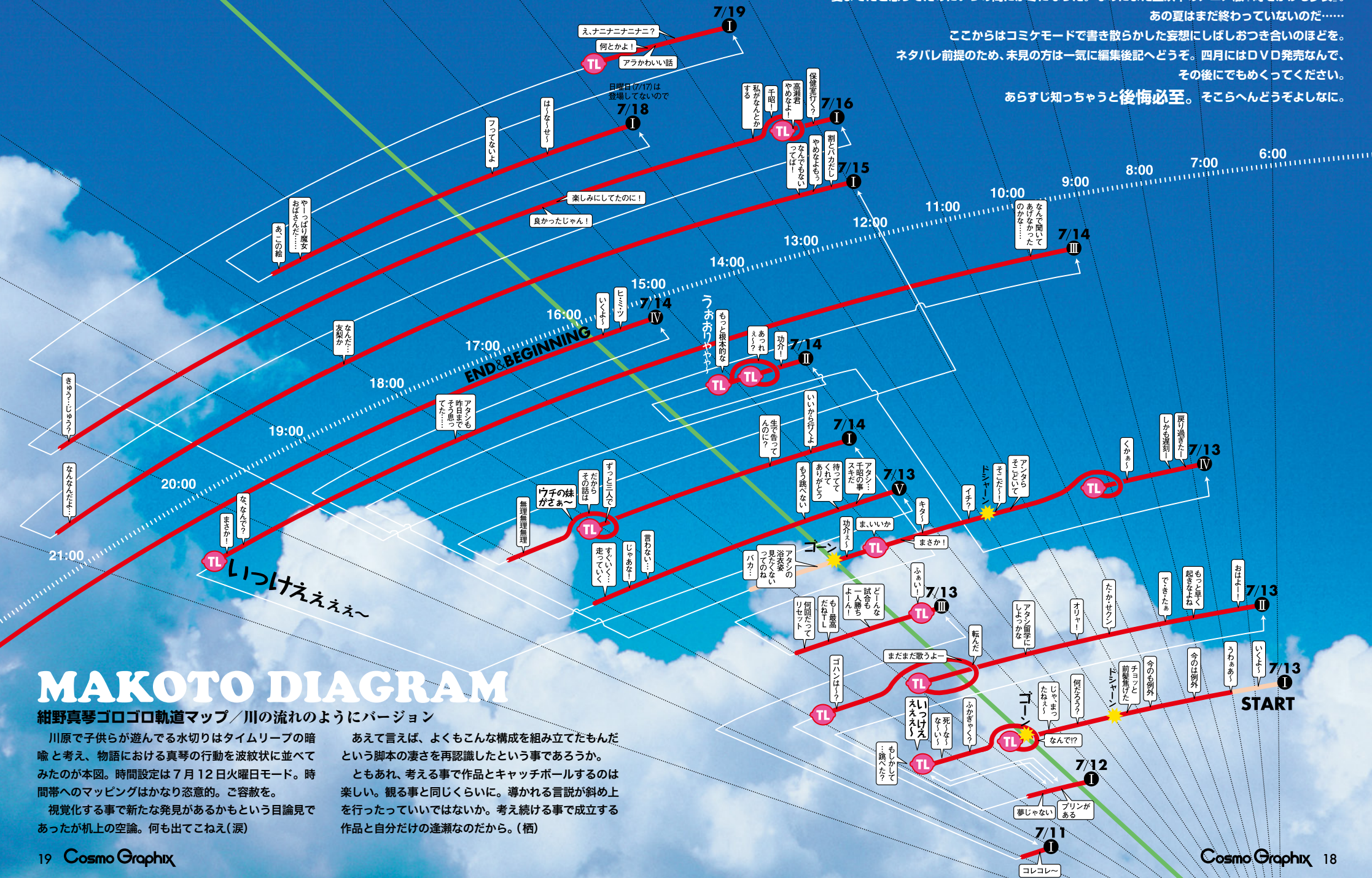
ラプタコス・ゼロはその画稿を忠実に立体化できていない。どうしても自己流に落としている。それをエス氏は未消化キットのその先にある本来の姿へ、ご自分の時間と労力を組み込んでこのレベルまで持っていかれたのだ。

最後まで遊び倒すことができたというコメントには安堵しました。人生というかけがえのない時間を

割いていただいた感謝とモデルから受けた感激の意を本冊子製作の形で表すと共に、更なるモデラーライフの充実を祈念します。どうもありがとうございました。

妄想エンジン Vol.2

夏までだと思っていたのにいつの間にか冬になった。なのにまだ上映中のアニメ版「時をかける少女」。
あの夏はまだ終わっていないのだ……
ここからはコミケモードで書き散らかした妄想にしばしばおつき合いのほどを。
ネタバレ前提のため、未見の方は一気に編集後記どうぞ。四月にはDVD発売なんで、
その後にもめくってください。
あらずじっちゃうと後悔必至。そこらへんどうぞよしなに。



MAKOTO DIAGRAM

紺野真琴ゴロゴロ軌道マップ／川の流れのようにバージョン

川原で子供らが遊んでる水切りはタイムリープの暗喩と考え、物語における真琴の行動を波紋状に並べてみたのが本図。時間設定は7月12日火曜日モード。時間帯へのマッピングはかなり恣意的。ご容赦を。

視覚化する事で新たな発見があるかもという目論見であったが机上の空論。何も出てこねえ(涙)

あえて言えば、よくもこんな構成を組み立てたもんだという脚本の凄さを再認識したという事であろうか。

ともあれ、考える事で作品とキャッチボールするのは楽しい。観る事と同じくらいに。導かれる言説が斜め上を行っていいではないか。考え続ける事で成立する作品と自分だけの逢瀬なのだから。(栖)

冒頭、目覚ましが落ちてくる野球「このシーン。あれは夢なんだろうか？」

真琴の前で時間を停めた千昭には「今のオマエは知らないだろうが、一度はあの踏切でお前も死んじゃってるんだぜ」という言葉も用意されてはなかったか？

アニメ版『時をかける少女』（以下『時かけ』）で使われるタイムリープ（以下TL）は、事態の改善には使われても、事態の発生そのものを消す行為は出てこない。

桃、プリン、天ぶら火災、ジャイアントスイング等は絶対存在として機能する（特に桃。真琴が徒歩通学する事で魔女おばさんへ届かなくなっても、アテイスウェイのケーキに置き換わり、真琴・桃・自転車という踏切事故は浩介・果穂・自転車の組み合わせでシーンを再現する）。

TLという飛び石に飛沫をあげても川面はすぐ元の状態へ戻るかのように、時の流れはTLで改変されようと事態の辻褄をあわせてしまう（小テストでひどい点を取る生徒が出る事態は真琴から千昭へ移り、天ぶら鍋は誰がやっても燃え上がる）。

当事者であるなしに関わらず事件そのものは繰り返される。これが『時かけ』における保存則。

はない。真琴によって引き起こされた時間のひずみを、未来で送るはだった自らの時間エネルギー収支で調整し、自身はエネルギーを失って帰れなくなったのである……ってのは無理かなあ）。

などという論考を進めても『時かけ』は感動にいきつくのである。劇中最高のテンションへなだれ込む真琴最後のTLは、この時代で二人が一緒に過ごせるはずの未来を、千昭のいた時代へ帰すためにあきらめるのだから。

意地悪い見方だとこの時代に千昭が訪れた段階で本来の時間線上にあり得ないエネルギーが存在することに、この力が真琴の踏切事故を相殺すべく用意されていた訳である。

が、こんな割り切り方でもこの時代、この場所、この季節に真琴と千昭、功介の三人が出会ったのは保存則ではない。偶然？いやこれは運命やめぐりあいという言葉が相応しいだろう。

ペーは別れの物語なのに下を向いて劇場を後にすることもなく、入道雲が出てやしないかと上を向いたのは俺だけではあるまい。

あの三人と同じく観客にももれなく想い出ができたのだから。観るだけでよいのだから蛇足しか語れないのも納得がいく話ではある。

●妄想エンジン Vol.2

ナイスの日補完計画

—『時をかける少女』の保存則—

ふうべら文

text & ponchie by poopera 思いつき主義者

妄想エンジンは誤謬によって作品から虚構のメッセージを受信する試みである。いわば犯人のいない事件を勝手に解決する迷惑探偵といったところ。到達目標“何となく腑に落ちればいい”へ向け、今回もテキストを重ねていくのだ。作品と接する時間を延長するために（何度でも観れば済む事なのに）。



『時かけ』といえばモロゾフのプリン。この作品を観なかったら食う事はなかった。『時かけ』における最もポピュラーな経済効果ではないだろうか。

これに沿って真琴の夢の中で行われたナイスの日の野球「この日は、真琴が電車に撥ねられ死んでしまったナイスの日と考えれば納得がいく。オープニングクレジットの後から始まるのは千昭のTLによって改変された2回目のナイスの日である。すべては午後四時の惨劇から真琴を救うために。そこでクルミの順番が回ってくる。

自分の正体を明かさずクルミを真琴に拾わせるために、七月十三日の日直・提出用ノート・密室の理科実験室を犯行現場に選んだ千昭は見事。真琴が拾おうとする寸前に姿を見せて脅かし、転がしたのは言うまでもない（完全に姿を消せるのはラストシーンで証明している）。

死という事態をなかった事にするにはクルミ一個分の対価が充てられたと考える。

なのに真琴はちゃんと考えて行動しない、注意力が足りずに飛び出してケガとかしそうなキャラクターのせいで、最悪なるナイスの日を自ら何度も繰り返す（前ページ参照）。これが踏切事故というイベントを復活させ、浩介と果穂を巻き込んでしまう要因となった。

そのため千昭は自分にチャージしたTLエネルギーによって相殺する（千昭に残ったエネルギー量は、一見相殺できないようにみえるがそうで

だつて草丸がないじゃない

諸星大二郎の伝奇漫画『孔子暗黒伝』は、時間や宇宙の理をめぐる物語。劇中に登場する「反剋（はんこく）の術」は過去の事象を辿ることができる禁断の法。しかしTLと同じく使用者にデメリットをもたらす。「時かけに限らず、時間を操作する者には返し矢が放たれるようだ。

千昭は未来へ戻れなくなる事態が、「孔子」に登場する董尤（じゆう）は、人のカタチを失なう羽目に陥る。それを救ったのは未来から跳んできた真琴、同じく未来からもたらされた言葉だったりする。

共に時間を遡る者が陥った窮地を未来から来たものに救われる相似形が面白い。真琴がクルミチャージの時見た原始人が葦原の醜男たちだったらなお面白い（無い無い無い、無いよ絶対）。

特定の作品を考えていたら別の作品にリンクする……アニメからオタ世界へ入ってきた身にはこの接続の瞬間が一番興奮する。

作品をよく咀嚼し、解体・再構成できてこそオタクの本懐と思う。作品への愛情からは離れていく行為でもオタクの業に従い、あれこれ考え続ける方が自然体でいいのだ。（栖）



ここでしか観れない黒歴史もまた一興 シネマ5

大分県大分市府内町 2-4-8
●鑑賞日：2006.10.21/10.22 (全席指定、翌日は自由)

坂道での「よお真琴お」という功介のセリフが流れてきたり、所々で音声が切れた最悪の上映初日。にもかかわらず劇場に好印象を抱くのはおしぼりやコインロッカー、五〇円のお茶等のサービスと館内の暖かい雰囲気と和んだため。翌日は音量小さくてもかなり回復していたのでカードを初めてもらった。

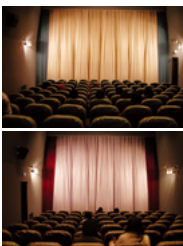


しっかりしたPRも好印象
パンフ切り貼りの手作りポップがお出迎え。ロビー前のポスターにはシツチェス国際映画祭最優秀長編アニメ部門受賞を伝えるシールが貼ってあった(赤い部分)。



博多で始まり博多で終わる KBCシネマ

福岡県福岡市中央区那之津 1-3-21
●鑑賞日：2006.11.18/11.25/11.26/12.2/12.3 (自由席)



経費節約とコンディション調整
劇場の近所に温泉(入湯料700円)があるので、上映までの時間つぶしにお助かり。



今の所九州最後の上映館であるアート系劇場。満席の入りはなかったものの、上映期間延長で十二月にも観れた事が嬉しい。週末の集客率が良かったからとは、受付の兄ちゃんの弁、最終上映後外に出た次の作品ポスターになっていた。さて二〇〇七年、九州に奇跡は起きるのか？



心身・劇場ともにコンディション最高 シネプレックス熊本

熊本県熊本市大江 4-2-65 グランパレット熊本 2F
●鑑賞日：2006.8.26/8.27/9.2 (全席指定)



夏の暑さはまだ続いてはたし、観て回った中では最高の上映環境で心地良く観ることができた。
福岡から来たとおぼしき女性リピーター陣がいて九州でも根強い支持がある事を確認。夏の熊本遠征はハズレなしの鑑賞旅行として一番印象深い。ここで観た地元の人は幸せ者だ。



アンバランス
ロビーでは『ガーネット』と『変わらないもの』がループしてかかっていたのに原画や美術ボードのパネルは通路に直置き。おかげでお客さんはこんな状態で見事に。中身はチャンネルシティと異なる。北九州で上映された時のやつだろうか？



悪夢のタイムテーブルとコンディション イオンシネマ佐賀大和

佐賀県佐賀郡大和町大字尼寺 2965
●鑑賞日：2006.10.28/10.29/11.3 (全席指定)

オータムフェスティバルと銘打たれたプログラム中の一本として上映。一日2回なのに午前中連続してかけるという暴挙のため日に1回しか観なかった。
更に体調の悪い時期と重なり、館の設備は良好なのに集中して観れなかったのが惜しまれる。自宅から最も近い上映だったのに(と言っても百キロ圏内)。



なぜか充実
表の看板にポスターも貼ってないのにアイテムだけは置いてあった。中年にはちょっと手が出せないラインナップ。

フードは充実の品揃え。終わらない夏の始まり。 ユナイテッド・シネマキャナルシティ13

福岡県福岡市博多区住吉 1-2-22 ●鑑賞日：2006.7.29/7.30/8.05 (自由席)



劇場入口のポスター(坂道バージョン)に劇場内や原画や背景画を展示したパネルも撮ったが何故か消去してしまっただ。まさかこんな風に冊子にするとは思っても寄らなかったのだ。嗚呼口惜しや……
劇場を清々しい気分で見終ったので、何よりの印象。なんも画像がないので最初に描いた時かけ四コマで「お勘弁を」。



ロビーが人であふれているのを初めて見た テアトル新宿

東京都新宿区新宿 3-14-20 新宿テアトルビル B1F
●鑑賞日：2006.8.21 (整理券配布・立ち見)

なんといつてもお勘弁。入口からカラオケ屋のタイアップチラシにいたるまで「時かけ」づくし。夏休み中とはいえず、月曜日に上映待ちのお客さんでこった返す賑わい。ワンピース直後のため万全な体調はでなかったものの九州ではあり得ない光景を肌で感じる事ができたのは重要。



いつでも観れる幸福
なんでもないようだが、朝から晩まで連続上映はスゴイ事なんである。九州からすれば。



直筆の嵐
左2枚は劇場ロビーに。右のは秋葉原の「とらのあな」で見かけ撮影。きっと他の書店にも同様のポスターがあったんだろう。都会だ、ここは都会なんだとおのほり気分が盛りあがった。

『時かけ』行脚備忘録

映画館も ライブ会場

フィルムは同じでも体調や映画館の設備、入りや客層によって観賞後の印象はずいぶん変わったものになる。
『時かけ』鑑賞はそんな場のカムプラスに作用したのだ。





いまだ追隨する艦影ナシ

表面ディテールの追求や張り巡らされた設定・考証のバッグアップも必要なく、30年を過ぎても色あせないシルエットが放つオリジナリティの輝き。同じ名を持つ古代魚をモチーフに、何人のクリエイターが咀嚼、再構成して本艦の如きデザインに達する事ができるでしょうか。本作は星野之宣氏初期の傑作にして亜流の存在さえ拒む孤高の獨創性を立体化。「ブルーシティー」を生み出した作者&“オキアミハンバーグ食べてみてえ”と思った自分と同時代の読者へ向けた30年後のファンレターです。

ディスプレイスタンドを
改修しました。前回購入
された方も用意して
いますのでご希望の方は
お申し出ください。

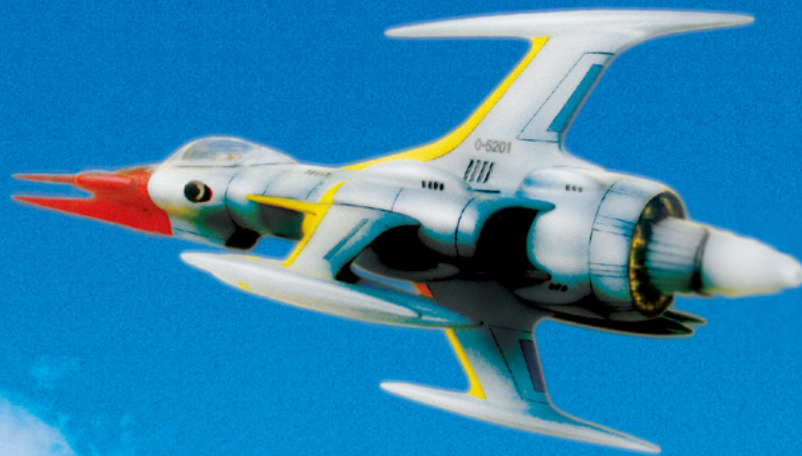


Lovefacos 009 実験海底都市所属艦

プテラスピス号

『ブルーシティー』(1976)より ©Yukinobu Hoshino/mediafactory
●レジンキャスト製組立モデル ●原型製作:POOPERA(ぶうべら) ●総パーツ数:7
Wonder Festival 2007 [Winter]

再販 ¥3,000



ラブタコスのしおり

Wonder Festival 2007 [Winter]
2007年2月25日発行 ©ラブタコス
本冊子に関するお問い合わせ先
e-mail poopera@tvs12.jp
web-site <http://lovetacos.main.jp/>
(sumika on the web)



編集後記

コスモゼロに『時かけ』という、今回のラインナップに関係ない内容が大部分を占める本冊子ですが、昨年最も感銘を受けた出来事だけにどうしてもカタチにしてみたかったです。二次元ですがこれが今年最初のラブタコスアイテムです。

今回のワンフェス参加は仕切直しの感を持って臨みました。参加毎に出品点数が少しずつ増えているのは我ながら不思議だと思います。まあ、もうすぐネタ切れなのは自覚してますけど。

で、作るのはいいとして作りっぱなしで送り出した作品のフォローは？もう少しブースのディスプレイにこだわってもいいんじゃない？最初出してたしおり作る余裕もないのかよ！というやり残し感が大きくなってきました。

という訳で、本冊子の刊行とペバクラ版ガンド・ロフの全ワールドモデルと定本マニュアルの提供、プテラスピス号ディスプレイスタンドの新規製作、テーブルに布を敷く事を優先事項に置きました。実行できたかは2月9日にコレ書いている時点では不明です。今ビッグサイトで読んでおられるなら、しおりだけは有言実行した訳ですね。三次元の新作は……出ていたら俺も嬉しい。

ともあれ、本ブースにお立寄りいただきありがとうございます。ご縁があればまたワンフェスで。(ぶうべら)

使えません。って何に？

ほ乳類のスフィア。

ラブタコス初のエロ？フィギュア？？……なのか？？「顔がついていないようだが」「顔なんて飾りです。若い人にはそれが判らんですよ」という屁理屈もありません。も……持ちネタがあんまりないからです。情けねー。昔、同人誌即売会のオマケ本に掲載したカットを無理やり立体化。ハードコア素材につき何の役にも立ちませんがひとつよしに。ディスプレイスタンド付。



画像は整形前の原型です。
プリント予定日までに仕上げられませんでした。情けない……

双極球体

Lovefacos 010

にゆうにゆうちゃん

NEW ¥2,000

オマケ本「nurse factory」(2001)より
●レジンキャスト製組立モデル ●原型製作:POOPERA
©ラブタコス Wonder Festival 2007 [Winter]